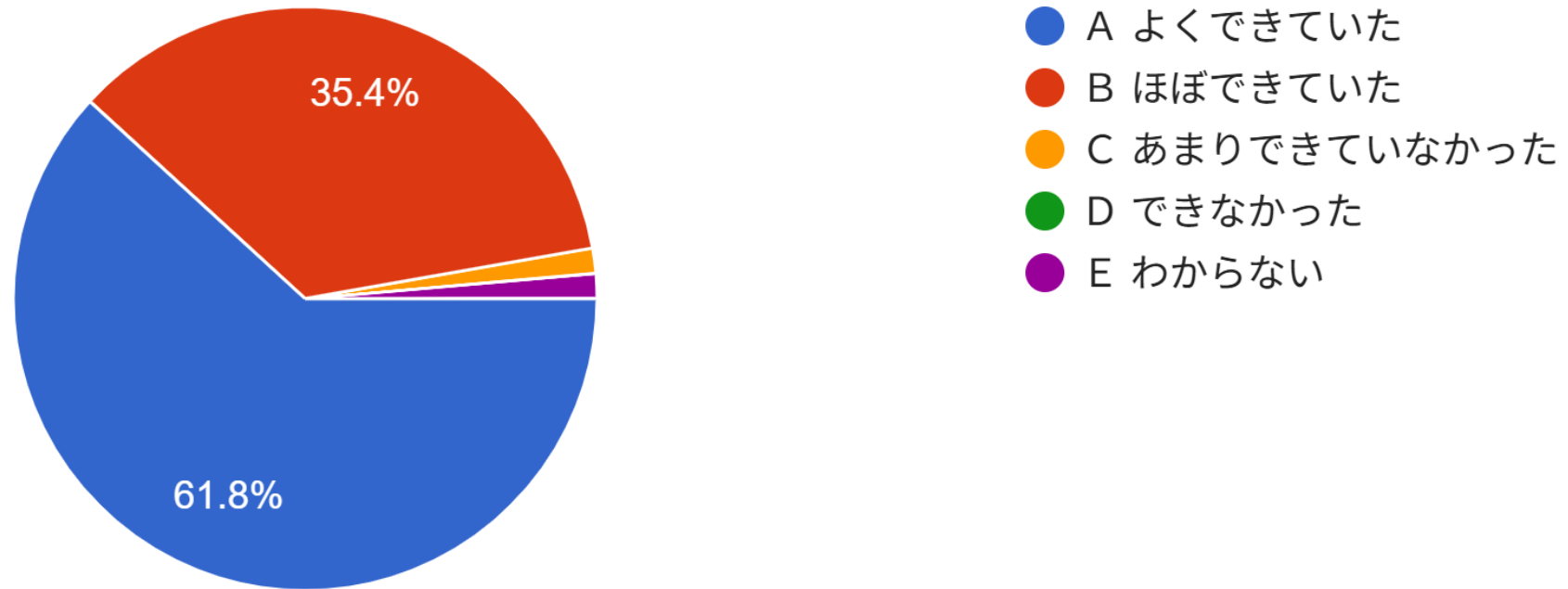


令和7年度
学校自己評価アンケートの
集計結果【保護者】

(1) 教育活動において、個に応じた支援がなされ、児童生徒の力が伸びたと思いますか。

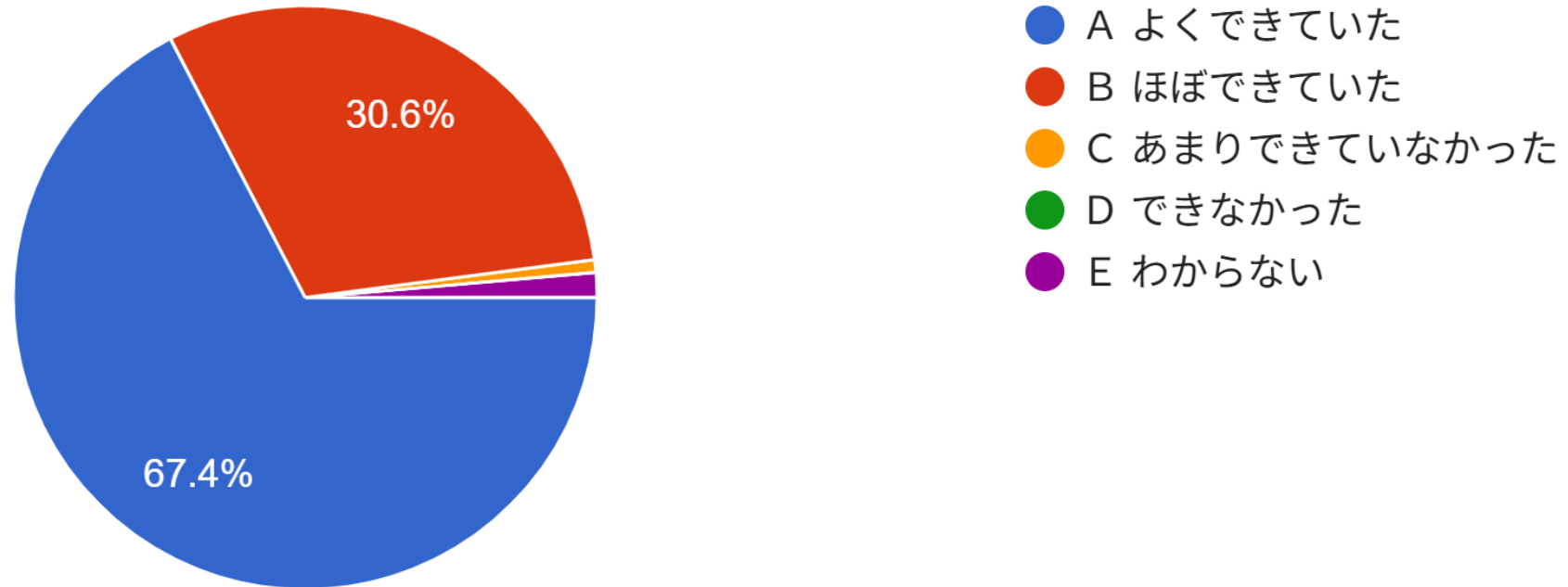
144 件の回答



(2)

日常的な情報交換を大切にして、保護者の皆様と連...協力関係を築くことができていたと思いますか。

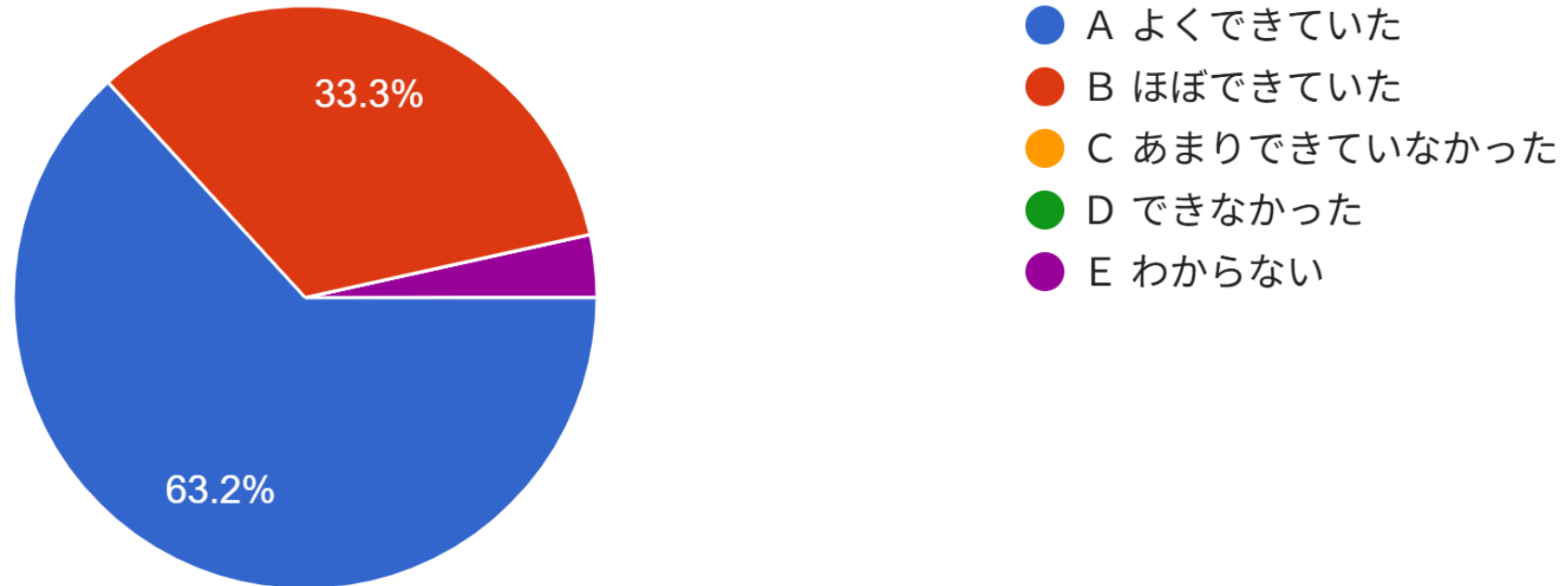
144 件の回答



(3)

「個別の教育支援計画」と「個別の指導計画」を、保...援・指導に活用できていたと思いますか。

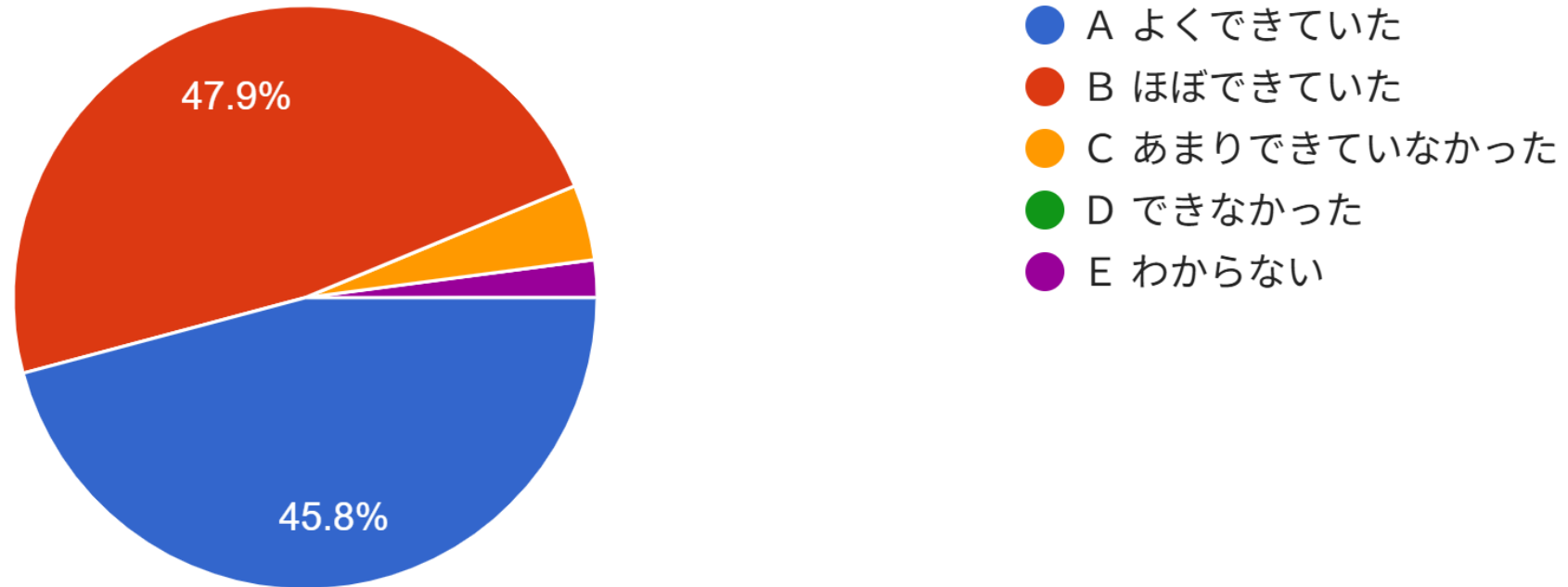
144 件の回答



(4)

学校、保護者、地域および関係機関が情報を共有し連携...支援・指導ができていたと思いますか。

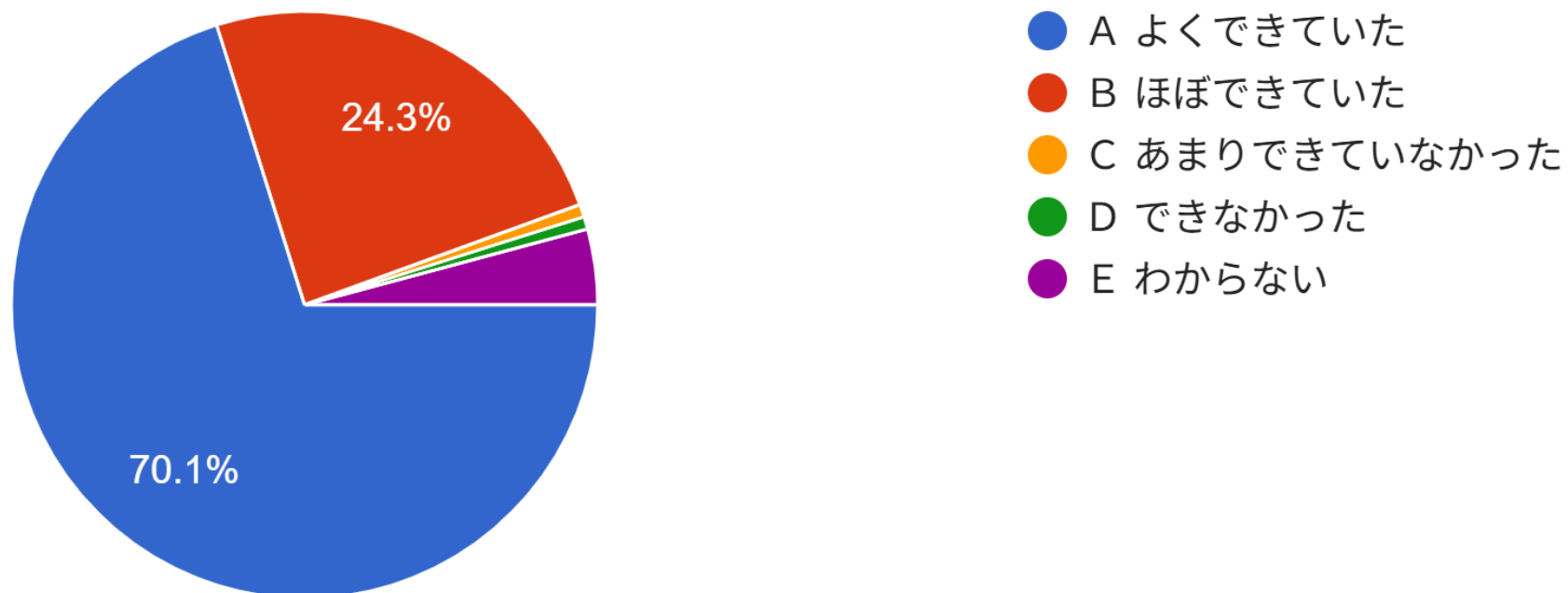
144 件の回答



(5)

児童生徒・保護者の皆様にとって、『体罰・いじめ・暴言など...校』になっていたと思いますか。

144 件の回答



R7年度 学校自己評価アンケート結果から：考察

○回答数：R5年度の回答数(139) R6年度の回答数(164) R7年度の回答数(144)

- ・Google フォームでの実施3年目 来年度もこの形で実施していきたい。
- ・締め切り前の週末にオクレンジャーで再度呼びかけ、気づいてもらい、回答していただくことができた。

○R6年度とR7年度の結果から、A：よくできていた B：ほぼよくできていたをまとめた割合で比較すると、R6年度よりR7年度は、A・Bの数値が上昇している。

○記述欄には、「できることが増えてきて、言葉の理解もできてきた」「毎日、子どもに合わせて支援をしていたら、安心して過ごせている」など、肯定的なご意見を多く頂いた。また、バス停の増設や連絡帳のデジタル化といった改善に向けてのご意見をいただいた。更に「もやもやすることはある」という貴重な意見もいただいた。保護者に対し職員が進んで挨拶したり、保護者の思いや願いを大切にしたりして、保護者方が話しやすくコミュニケーションを取りやすい雰囲気をつくりながら、頂いたご意見については十分検討し、ニーズにこたえられるようにしていく。

【各評価は、A：よくできていた B：ほぼできていた C：あまりできていなかった D：できなかった E：わからない】

①教育活動において、個に応じた支援がなされ、児童生徒の力が伸びたと思いますか。

<A・Bの割合> R5：**96.4%** R6：**92.1%** R7：**97.2%**

<C・Dの割合> R5：**0.7%** R6：**3.6%** R7：**1.4%**

<Eの割合> R5：**2.9%** R6：**4.3%** R7：**1.4%**

A・Bの割合が昨年度から5.1%上昇した。記述欄には、「出来ることが増えて言葉の理解もできてきたように思います」「入学した時に掲げた目標が達成しつつあります」等のご意見をいただいた。支援者間での情報共有や共通理解を今後も大切にし、「こうなりたい」「できた！」を積み重ねられる支援を行っていきたい。

②日常的な情報交換を大切にして、保護者の皆様と協力関係を築くことができていたと思いますか。

<A・Bの割合> R5：**97.8%** R6：**94.5%** R7：**98.0%**

<C・Dの割合> R5：**0.7%** R6：**3.6%** R7：**0.7%**

<Eの割合> R5：**1.4%** R6：**1.8%** R7：**2.0%**

「家族との連携を大切にしてくださいありがとうございます」「連絡帳で毎日丁寧に様子を伝えていただきありがとうございます」というご意見をいただいた。保護者の皆様にとってより伝わりやすく、分かりやすく、協力関係を築いていけるように努めていく。

③「個別の教育支援計画」と「個別の指導計画」を、保護者の皆様と連携し協力して作成するとともに、日常の支援・指導に活用できていたと思いますか。

<A・Bの割合> R5：**100%** R6：**93.9%** R7：**96.5%**

<C・Dの割合> R5：**0%** R6：**3.0%** R7：**0%**

<Eの割合> R5：**0%** R6：**3.0%** R7：**3.5%**

昨年度よりA・Bが2.6%上昇した。E：わからないの回答を選んだ3%の方のご意見も大切にし、更に連携・活用が進むよう努めていく。支援計画・指導計画を常に軸におきながら、さらに分かりやすく納得いただけるよう説明し、保護者との共通理解を図っていきたい。

④学校、保護者、地域および関係機関が情報交換し、児童生徒に支援・指導ができていたと思いますか。

<A・Bの割合> R5：**95%** R6：**89%** R7：**93.7%**

<C・Dの割合> R5：**2.9%** R6：**4.3%** R7：**4.2%**

<Eの割合> R5：**2.2%** R6：**6.7%** R7：**3.0%**

昨年度に比べA・Bが4.7%上昇した。C・D・E評価が7%あると考え、今後も関係機関とのつながりを大切にしながら、支援会議等で情報を共有し、児童生徒の支援にあたっていけるよう更に努めていきたい。

⑤児童生徒・保護者の皆様にとって、体罰・いじめ・暴言などのない『安全・安心・信頼される学校』になっていたと思いますか。

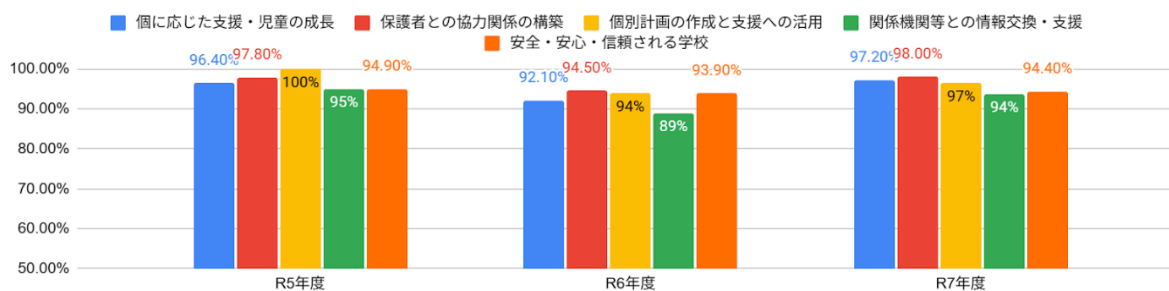
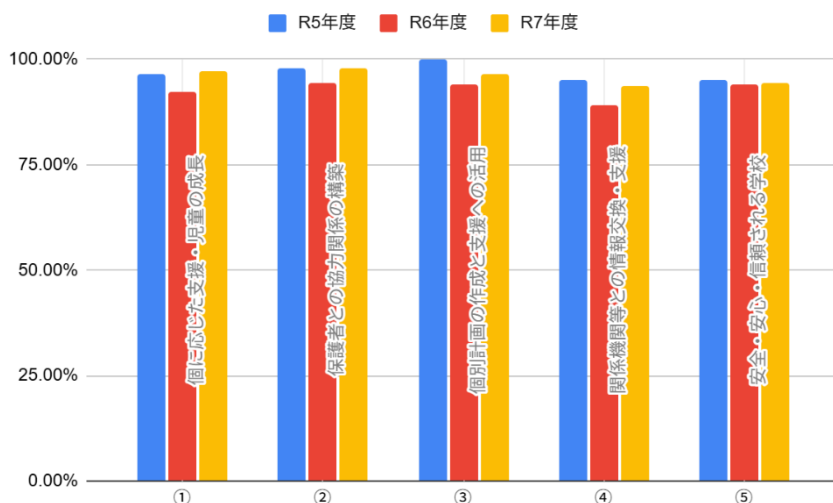
<A・Bの割合> R5 : **94.9%** R6 : **93.9%** R7 : **94.4%**

<C・Dの割合> R5 : **0.7%** R6 : **1.2%** R7 : **2.0%**

<Eの割合> R5 : **4.3%** R6 : **4.9%** R7 : **6.0%**

安全・安心については、100%でなければならないと捉えている。「学校に行くとき身体がこわばる時がある」「落ち着かない児童生徒の叫び声がある時にも安心して学校生活を送れるようにしてほしい」といったご意見を頂いた。保護者の皆様からのご意見を真摯に受けとめるとともに、児童生徒と対話やアンケート等で実態を把握し、より信頼できる学校づくりを行っていく。

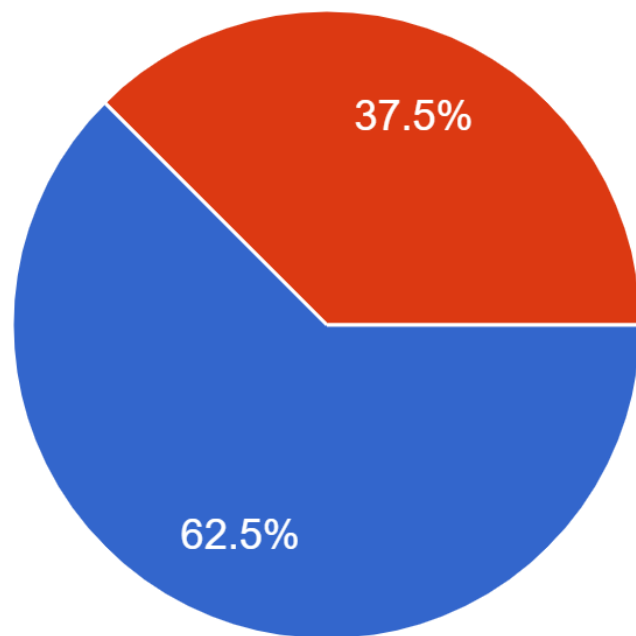
R5～R7年度のA・B評価（よくできたいた・ほぼできていた）を比較したグラフ



令和7年度
学校自己評価アンケートの
集計結果【寄宿舍保護者】

(1) 寄宿舍生活において、個に応じた支援がなされ、子どもたちに力が付いたと思いますか。

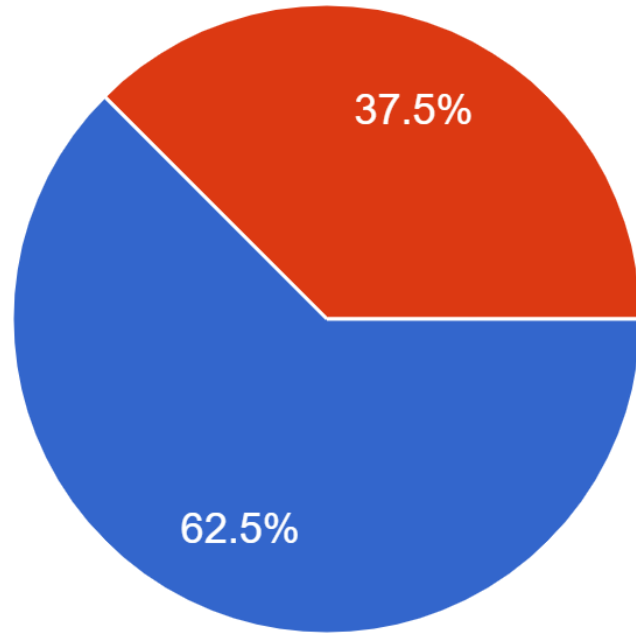
8件の回答



- A よくできていた
- B ほぼできていた
- C あまりできていなかった
- D できていなかった
- E わからない

(2) 「個別の指導計画」を、保護者の皆様と連携...常の支援・指導に活用できていたと思いますか。

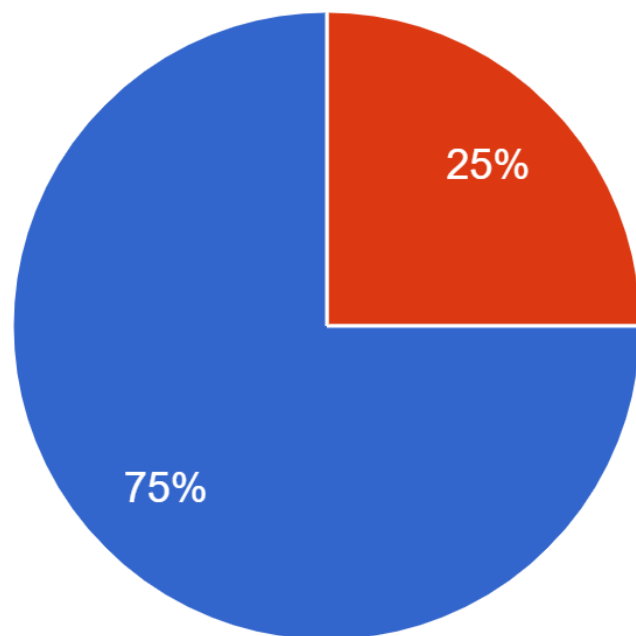
8件の回答



- A よくできていた
- B ほぼできていた
- C あまりできていなかった
- D できていなかった
- E わからない

(3) 保護者の皆様は、子どもたちの寄宿舍での様…。(送迎時の話・連絡帳・寄宿舍だよりなどで)

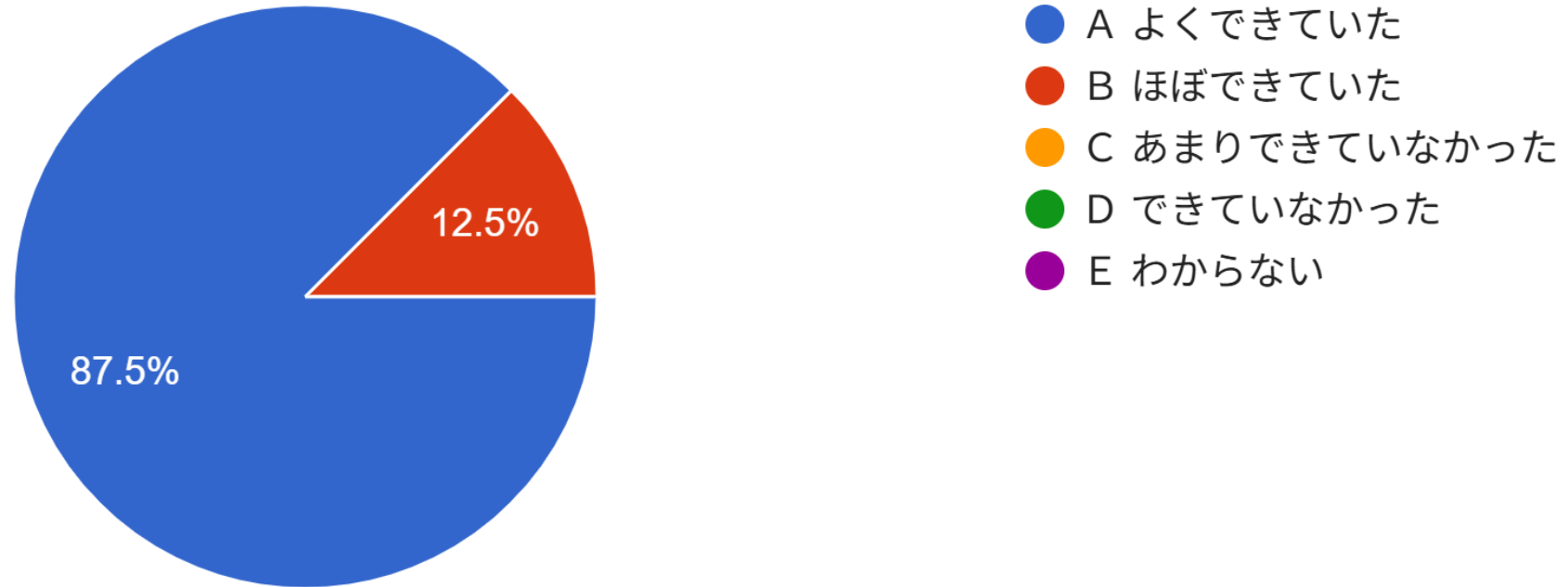
8件の回答



- A よくできていた
- B ほぼできていた
- C あまりできていなかった
- D できていなかった
- E わからない

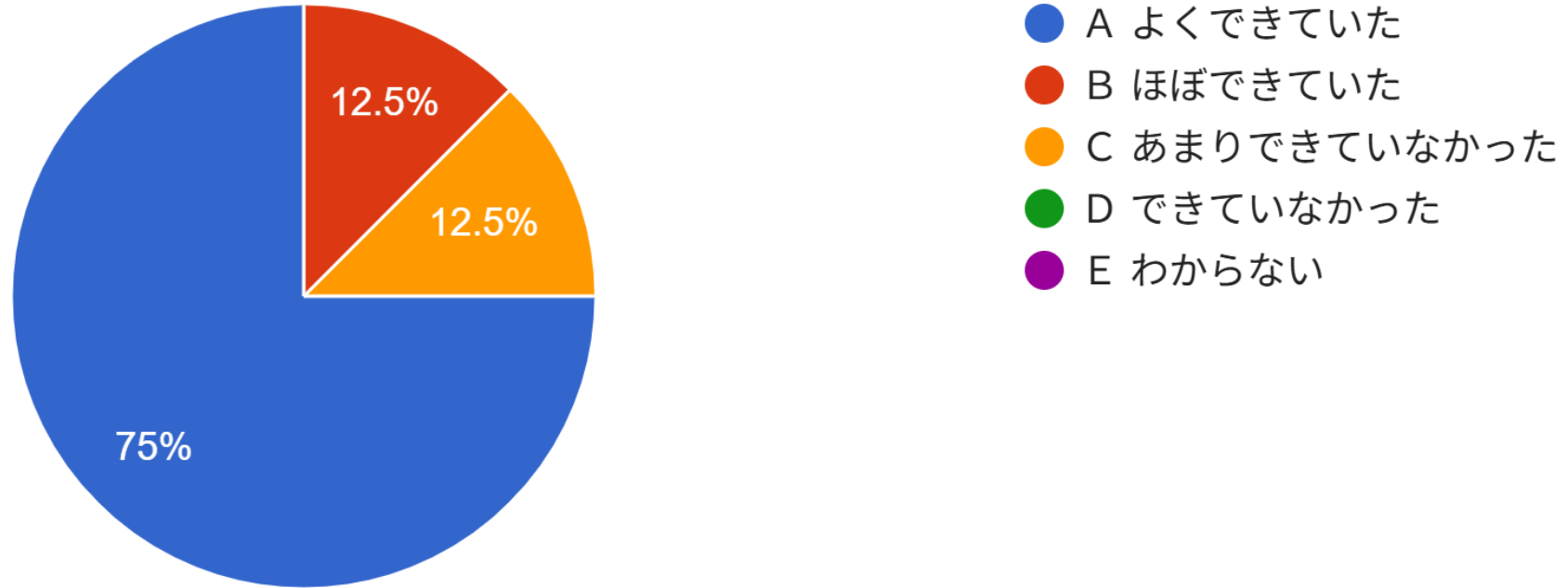
(4) 寄宿舍職員は、保護者・教室職員と連携して支援にあたっていたと思いますか。

8件の回答



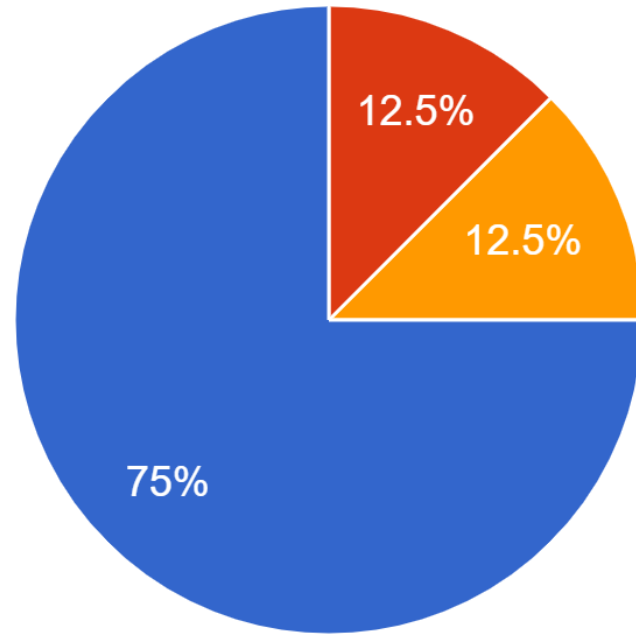
(5) 寄宿舍職員は、体罰・いじめ・暴言などの...人権を大切にした支援をしていたと思いますか。

8件の回答



(6) 寄宿舍職員は、子どもたちの安全面・健康面に配慮していたと思いますか。

8件の回答



- A よくできていた
- B ほぼできていた
- C あまりできていなかった
- D できていなかった
- E わからない

R7年度 学校自己評価アンケート結果から（寄宿舎）：考察

○R5年度の回答数(15) R6年度の回答数(7) R7年度の回答数(8)

- ・Google フォームでの実施3年目
- ・締め切り前の週末にオクレンジャーで再度呼びかけた

①寄宿舎生活において、個に応じた支援がなされ、子どもたちに力が付いたと思いますか。

<A・Bの割合> R5 : **93.3%** R6 : **85.7%** R7 : **100%**

<C・Dの割合> R5 : **0.0%** R6 : **0.0%** R7 : **0.0%**

<Eの割合> R5 : **6.7%** R6 : **14.3%** R7 : **0.0%**

- ・ABの評価で100%の評価をいただいた。
- ・今後も多角的な実態把握から可能性の芽を導き出し、支援を行っていききたい。寄宿舎は交代勤務なので、職員間で支援の方向を共有していききたい。

②「個別の指導計画」を、保護者の皆様と連携し協力して作成するとともに、日常の支援・指導に活用できていたと思いますか。

<A・Bの割合> R5 : **93.3%** R6 : **85.7%** R7 : **100%**

<C・Dの割合> R5 : **0.0%** R6 : **0.0%** R7 : **0.0%**

<Eの割合> R5年 **6.7%** R6 : **14.3%** R7 : **0.0%**

- ・ABの評価で100%の評価をいただいた。
- ・家庭訪問や懇談会で、保護者の皆様の願いをお聞きし、生活の姿から見えた実態をお伝えしながら個別指導計画を作成してきた。職員が、チームとして個別指導計画の手立てに基づいた支援を共有・実践し、保護者の皆様にその姿をお伝えしていききたい。

③保護者の皆様は、子どもたちの寄宿舎での様子を十分に知ることができましたか。(送迎時の話・連絡帳・寄宿舎だよりなどで)

<A・Bの割合> R5 : **93.4%** R6 : **85.8%** R7 : **100%**

<C・Dの割合> R5 : **0.0%** R6 : **0.0%** R7 : **0.0%**

<Eの割合> R5 : **6.7%** R6 : **14.3%** R7 : **0.0%**

- ・ABの評価で100%の評価をいただいた。
- ・寄宿舎生は、生活の様子を帰省日にまとめてお伝えすることになるが、連絡帳に毎日の姿を記載して報告し、送迎の際や寄宿舎だよりでも、日常の様子をお伝えしてきた。今後も連絡報告を大切にしていきたい。

④寄宿舎職員は、保護者・教室職員と連携して支援にあたっていたと思いますか。

<A・Bの割合> R5 : **93.3%** R6 : **100%** R7 : **100%**

<C・Dの割合> R5 : **0.0%** R6 : **0.0%** R7 : **0.0%**

<Eの割合> R5 : **6.7%** R6 : **0.0%** R7 : **0.0%**

- ・ABの評価で100%の評価をいただいた。
- ・学舎懇談会や毎日の引継ぎを大切にして、教室職員と連携をしてきた。連絡帳や支援会議などを通して、保護者の皆様、教室職員との連絡連携を図っていききたい。

⑤寄宿舎職員は、体罰・いじめ・暴言などのない、子どもたちの人権を大切にされた支援をしていたと思いますか。

<A・Bの割合> R5 : **80.0%** R6 : **57.1%** R7 : **87.5%**

<C・Dの割合> R5 : **0.0%** R6 : **0.0%** R7 : **12.5%**

<Eの割合> R5 : **20.0%** R6 : **42.9%** R7 : **0.0%**

- ・ABの評価は昨年度より上昇しているが、CDの評価が増えている。
- ・「職員や生徒のきつい言葉に気を付けてほしい」というお言葉をいただいた。人権についての研修を継続して行い、職員間の意識を高めていきたい。

⑥寄宿舎職員は、子どもたちの安全面・健康面に配慮していたと思いますか。

<A・Bの割合> R5 : **80.0%** R6 : **100%** R7 : **87.5%**

<C・Dの割合> R5 : **0.0%** R6 : **0.0%** R7 : **12.5%**

<Eの割合> R5 : **20.0%** R6 : **0.0%** R7 : **0.0%**

- ・昨年度よりABの割合が下がっている。
- ・夕食前と起床後の検温を行い、健康面の変化に気づけるようにしている。今後も継続し健康面の変化に対応できるようにしたい。また、夜間の職員待機を継続し、安心安全に留意していききたい。